

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:43

1/12

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23042報)

2021年12月16日15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [12月16日11時00分現在] ・サブドレン等 分析結果 [採取日 12月15日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 12月15日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 12月15日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 12月13日、12月15日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 12月15日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJ、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、12月17日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 12月12日] ・地下水バイパス一時貯留タンク水 排水前分析結果 [採取日 12月9日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有り)・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/12

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2021年12月16日 11:00現在

【重要事項】
各種機器については、地震やその他の異常振動の発生を受けて、通常の使用環境条件を
超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。
プラントの状況を把握するために、このような計測の不確かさを考慮したうえで、機器
の仕様書から得られる情報を採用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.0 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (12/16 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 2.4 m ³ /h (12/16 11:00 現在)	給水系: 1.6 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (12/16 11:00 現在)	※6 ※6
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 19.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 19.2 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 19.2 °C (12/16 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 25.2 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 24.5 °C (12/16 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 26.8 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.5 °C (12/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 19.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 19.2 °C (12/16 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 25.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 25.0 °C (12/16 11:00 現在)	格納容器空機戻り空気温度 (TE-16-114A): 27.4 °C 格納容器空機併給空気温度 (TE-16-114F#1): 24.2 °C (12/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.57 kPa g (12/16 11:00 現在)	3.20 kPa g (12/16 11:00 現在)	0.47 kPa g (12/16 11:00 現在)	
窒素系入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.40 Nm ³ /h (JP-A): 15.83 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (12/16 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.48 Nm ³ /h RPV-B: 6.57 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (12/16 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.27 Nm ³ /h RPV-B: 8.64 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (12/16 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.7 m ³ /h (12/16 11:00 現在)	17.02 Nm ³ /h (12/16 11:00 現在)	19.01 Nm ³ /h (12/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (12/16 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.04 vol% (12/16 11:00 現在)	A系: 0.11 vol% B系: 0.09 vol% (12/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.04E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.13E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.20E-04 (12/16 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ (12/16 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ (12/16 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	21.0 °C (12/16 11:00 現在)	- °C (12/16 11:00 現在) ※7	- °C (12/16 11:00 現在)	※5 (12/16 11:00 現在)
FPC 貯水タンク 水位	3.52 m (12/16 11:00 現在)	6.56 m (12/16 11:00 現在)	- m (12/16 11:00 現在)	※7 26.1 x100mm (12/16 11:00 現在)

(計測値に関する情報)
※1: 原子炉格納容器内の水素濃度を測定するための計測値。計測精度は約1%程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の水素濃度は0.00%と表示される。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度に依り、原子炉格納容器内の水素濃度は0.00%と表示される。)
※2: 原子炉格納容器内の放射能濃度を測定するための計測値。計測精度は約1%程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の放射能濃度は0.00 Ba/cm³と表示される。
※3: 原子炉格納容器内の窒素系入流量を測定するための計測値。計測精度は約1%程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の窒素系入流量は0.00 Nm³/hと表示される。
※4: 原子炉格納容器内の窒素系入流量を測定するための計測値。計測精度は約1%程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の窒素系入流量は0.00 Nm³/hと表示される。
※5: 使用済燃料プール内の水温度を測定するための計測値。計測精度は約0.1°C程度である。計測精度に依り、使用済燃料プール内の水温度は0.0°Cと表示される。
※6: 原子炉格納容器内の圧力を測定するための計測値。計測精度は約0.01 kPa程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の圧力は0.00 kPaと表示される。
※7: 作業者の安全確保のために、原子炉格納容器内の水位を測定するための計測値。計測精度は約10mm程度である。計測精度に依り、原子炉格納容器内の水位は0.00 mと表示される。

3/2

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

サブドレン等 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2021/12/15 07:43	< 7.1E+00	< 6.2E+00	2.8E+02
2号機サブドレン	2021/12/15 07:35	< 1.1E+01	2.7E+01	9.1E+02
3号機サブドレン	2021/12/15 07:54	< 4.6E+00	< 3.9E+00	< 5.9E+00
4号機サブドレン	2021/12/15 07:59	< 4.8E+00	< 6.0E+00	< 5.3E+00
5号機サブドレン	—	—	—	—
6号機サブドレン	—	—	—	—
槽内深井戸	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (< ; 小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±Oとは、 $0.0 \times 10^{±0}$ であることを意味する。
- ・(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

4/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2021/12/15 07:59	< 4.8E+00	< 6.0E+00	< 5.3E+00
プロセス主建屋北東	2021/12/15 08:41	< 3.9E+00	< 4.8E+00	< 5.9E+00
プロセス主建屋南東	2021/12/15 08:07	< 4.0E+00	< 5.0E+00	< 5.6E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2021/12/15 08:23	< 4.4E+00	< 4.4E+00	< 4.3E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2021/12/15 08:28	< 4.6E+00	< 4.1E+00	4.2E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2021/12/15 08:18	< 4.3E+00	< 5.0E+00	< 4.3E+00
サイトバンカ建屋南東	2021/12/15 08:38	< 5.0E+00	< 5.3E+00	< 3.8E+00

・検量毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不番号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

5/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/12/15 07:42	4.8E+00	< 5.5E-01	3.9E+00
物揚場排水路	2021/12/15 07:38	< 3.2E+00	< 7.0E-01	1.1E+00
K排水路	2021/12/15 06:00	7.6E+00	< 3.7E-01	6.6E+00
BC排水路	2021/12/15 06:00	4.8E+00	< 4.6E-01	< 5.2E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
- ・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
- ・採取当日の降雨量は0 mm
- ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

6/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原発推進カンパニー

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)			
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他観測出検限						
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9 ※1	2021/12/15 07:44	5.4E+01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.4E+01
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検体の半減期：Mn-54(約5年)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不検出 (< 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を記す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・O.OE±Oとは、 0.0×10^{-6} であることを意味する。
 (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
 ※1 No.1-9は、採水器による採取であるため、測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

7/12

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)				
		全β (Bq/L)	Min-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他γ線放出核種							
1,2号観測孔ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2021/12/15 07:33	5.5E+02	< 2.5E-01	< 3.1E-01	< 2.3E+00	< 8.6E-01	< 2.7E-01	4.6E+00	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2021/12/15 07:26	4.1E+02	< 3.2E-01	< 3.1E-01	< 2.8E+00	< 1.2E+00	5.5E-01	1.3E+01	4.7E+02	-	-	-	-	-	-	-
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号観測孔 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号観測孔 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検査日の半減期：Min-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約370日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<)：小なり)は、検出限界未満 (ND)を指す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E#Oとは、 $O.O \times 10^{\#}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※2 No.2-5、No.3-5は、異水質による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値として3週間後に測定。

8/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	その他の放射性核種				Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
				Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)							
No.0-1	2021/12/13 08:13	7.6E+01	8.9E+03	< 1.7E+00	< 2.1E+00	< 1.7E+01	< 4.9E+00	< 1.9E+00	< 2.0E+01			
No.0-1-2	2021/12/13 08:20	4.1E+01	1.1E+04	< 3.1E-01	< 3.6E-01	< 4.1E+00	< 1.6E+00	9.8E-01	2.5E+01			
No.0-2	2021/12/13 08:43	< 1.1E+01	3.0E+02	< 2.4E-01	< 3.1E-01	< 2.4E+00	< 8.2E-01	< 2.5E-01	1.9E+00			
No.0-3-1	2021/12/13 08:25	< 1.1E+01	< 1.1E+02	< 2.9E-01	< 3.1E-01	< 2.7E+00	< 9.7E-01	< 3.0E-01	2.0E+00			
No.0-3-2	2021/12/13 08:25	4.6E+01	1.6E+04	< 3.0E-01	< 2.9E-01	< 2.9E+00	< 1.4E+00	< 3.5E-01	6.5E+00			
No.0-4	2021/12/13 08:37	< 1.1E+01	8.9E+03	< 2.6E-01	< 3.3E-01	< 2.9E+00	< 8.9E-01	< 3.0E-01	2.4E+00			
No.1												
No.1-6												
No.1-8												
No.1-9 **	2021/12/13 08:03	4.2E+01	4.1E+02									5.8E+01
No.1-11												
No.1-12												
No.1-14												
No.1-16												
No.1-17												

・核種の半減期: H-3(約12年), Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.E±Oとは、O.O×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は、3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・H-3以外は図にお知らせ済み。

※1 No.1-9は、地下水による採取であるため、Y測定は実施せず、全βは参考値としてろ過後に測定。

9/12

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	分析項目 その他種別抽出濃度					Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)
				Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)				
1,2号観測ポイント 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	2021/12/13 08:00	1.9E+02	2.5E+02	< 3.2E-01	< 4.3E-01	< 3.2E+00	< 1.3E+00	< 4.0E-01	3.6E+00	-	-
No.2-2	2021/12/13 07:38	2.8E+02	3.2E+02	< 1.9E+00	< 1.8E+00	< 1.9E+01	< 7.5E+00	3.3E+00	9.2E+01	-	-
No.2-3	2021/12/13 07:30	2.6E+04	1.8E+03	< 2.8E-01	< 2.9E-01	< 2.9E+00	< 1.1E+00	6.2E-01	1.3E+01	-	-
No.2-5 *2	2021/12/13 07:14	1.4E+05	1.4E+03	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2021/12/13 07:54	3.8E+02	1.0E+03	< 2.5E-01	< 3.4E-01	< 2.8E+00	< 1.1E+00	3.0E-01	4.7E+00	4.8E+02	-
No.2-8	2021/12/13 07:46	5.6E+03	4.9E+02	< 3.6E-01	< 3.6E-01	< 3.4E+00	< 1.5E+00	< 4.5E-01	7.9E+00	-	-
2,3号撤改修ウエル 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号撤改修ウエル 汲み上げ水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検量線の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不検号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは、O.O×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と表す。

・H-3以外は風にお知らせ済み。

※2 No.2-5、No.3-5は、採水器による採取であるため、Y判定は実施せず。全βは参考値としてご留意ください。

10/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/12/15 08:10	—	< 7.3E-01	< 8.7E-01
1F 6号機取水口前	2021/12/15 07:58	< 1.2E+01	< 4.2E-01	< 5.3E-01
1F 物揚場前	2021/12/15 07:33	1.9E+01	< 5.5E-01	< 6.1E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2021/12/15 07:25	1.6E+01	< 4.8E-01	1.3E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (溢水壁前)	2021/12/15 07:30	< 1.2E+01	< 5.5E-01	3.7E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/12/15 10:10	1.3E+01	< 8.1E-01	< 6.0E-01
1F 港湾口 (T-0)	2021/12/15 06:38	< 1.3E+01	< 4.0E-01	< 5.4E-01
1F 港湾中央	2021/12/15 06:34	< 1.3E+01	< 4.3E-01	6.5E-01
1F 港湾内東側	2021/12/15 06:36	< 1.5E+01	< 3.3E-01	7.2E-01
1F 港湾内西側	2021/12/15 06:32	< 1.5E+01	< 4.0E-01	7.9E-01
1F 港湾内北側	2021/12/15 06:30	< 1.5E+01	< 3.1E-01	< 3.7E-01
1F 港湾内南側	2021/12/15 06:40	< 1.5E+01	< 1.9E-01	< 3.2E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
告示濃度限度 ^{*1}			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期: Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・0.0E±0とは, $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・物揚場前は, シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

*1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める

告示濃度限度

(別表第一第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

11/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 Y核種
一時貯水タンク (サンプルタンク)	2021/12/12 06:44	1,010	東京電力 東北緑化環境保安(株)	< 1.9E+00	7.2E+02	< 4.9E-01	< 6.9E-01	検出なし
				< 3.5E-01	7.8E+02	< 6.7E-01	< 5.7E-01	検出なし
運用目標				3.0E+00 (1.0E+00) *1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと*2
告示濃度限度*3					6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	
WHO飲料水質ガイドライン					1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	

* 核種の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

* 不等号 (<) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

* O.OE±O とは、O.O×10^{±O}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

*1 運用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

*2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

*3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

12/12

2021年12月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス一時貯留タンク水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 γ核種
地下水バイパス一時貯留タンク (グループ3)	2021/12/09 09:20	2,450	東京電力	< 6.7E-01	8.3E+01	< 4.4E-01	< 6.9E-01	検出なし
			日本分析センター	< 6.8E-01	8.4E+01	< 5.1E-01	< 4.9E-01	検出なし
運用目標				5.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと※2
告示濃度限度※3					6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	
WHO飲料水水质ガイドライン					1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	

核種の半減期：H-3(約12年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 運用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134、Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

16:36

1/1

東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第23043報)

2021年12月16日 16時30分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>3号機使用済燃料プール循環冷却一次系において、昨日、作業終了に伴う復旧操作を行っていたところ、一次系ポンプ入口圧力低下が発生しました。</p> <p>その後、調査をしたところ、3号機廃棄物処理建屋床ドレンサンプポンプの運転頻度が増加しているため、一次系の水が当該床サンプに流入した可能性があること、床サンプに流入した量と一次系停止時のスキマサージタンクの水量が同程度であることを確認しました。</p> <p>上記状況から、本日、16時15分、スキマサージタンクの水位が低下している可能性があることを確認しました。</p> <p>なお、現時点で確認可能な一次系設備からの漏洩がないこと、および使用済燃料プールの水位がオーバーフロー水位付近にあることを確認しています。</p> <p>引き続き調査を継続しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
	※添付の有り・ 無し
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

16:57

様式0-1 (1/2)
(第23044報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2021年12月16日 16時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所:	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(2.4時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	第23039報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時10分 ・排水終了 : 15時46分 ・排水量 : 835m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有り (無し)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。